

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	40210
----------	-------

1. 開設大学	福山大学 人間文化学部			開催方法 (キャンパス・施設)	■対面（本学） □オンライン（同時・録画）
2. 科目名	ことばの魅力再発見！方言を知って毎日をもっと楽しく				
	学問分野	番号	12	名称	外国語学・言語学
3. 担当教員	岩崎真梨子 人間文化学部 人間文化学科				
4. 開講期間（曜日）	令和 7年 9月 27日（土）～ 令和 7年 9月 27日（土）				
開講時間	10時 00分 ～ 14時 00分 (60分× 3回)				
個別開講日	1回目 9/27	2回目 9/27	3回目 9/27	4回目 /	5回目 / 6回目 /
5. 募集定員	15人（受入学年：1～3年）				
6. 科目内容・授業計画	1時間目 10時00分～11時00分 「方言とは何か」「日本の方言区画」「方言アンケート体験」「伝統方言の残存と衰退」 2時間目 11時15分～12時15分 「方言と歴史」「若者の方言」「方言の調べ方」「調べたことのまとめ方」 3時間目 13時00分～14時00分 「調べたことを発表する」「総括 社会の役に立つ方言研究」				
	<p>【科目説明】 この講座では、普段何気なく使っている「方言」に注目します。どんな方言があるのか？これから消えてしまいそうな方言とは？若者と言葉の違いとは？そもそも、方言はどのように生まれ、受け継がれてきたのでしょうか？</p> <p>1時間目では、「方言とは何か？」をテーマに、日本の方言がどのように記録されてきたのかを学びます。実際に、伝統的な方言を調査するアンケート体験を通して、方言の特徴を探ってみましょう。</p> <p>2時間目では、昔から使われている方言と、若者たちが生み出した新しい方言を比較し、その歴史的な変化を学びます。また、方言の調べ方やまとめ方のコツも身をつけ、実際に調べてみます。</p> <p>3時間目では、自分たちで調べたことを発表し、どんな方言に興味を持ったのかを共有します。お互いの考えを聞くことで、新たな発見や気づきがあるかもしれません。最後に、「方言の知識はどんな場面で役に立つか？」をみんなで考え、ことばの面白さを深めていきましょう。</p> <p>身近な言葉を学び直すことで、毎日の会話がちょっと楽しくなるかもしれません。一緒に「ことばの世界」を探検してみましょう！</p>				
7. 受講料	無料				
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし				
9. 開講条件 ※1 あり・ない	① 最少開講人数（ 3人）定員超過の不許可は選考により決定				
	② 不許可・不開講通知日：6月末まで				
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン（同時・録画）の使用ソフト、受講時の注意など 集合場所・時間：本学1号館4階、01422室（資料室） 9:45集合				
開設大学への交通手段	https://www.fukuyama-u.ac.jp/access/				

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。